

利根沼田地域定住自立圏構想

中心市宣言書



令和2年3月23日
沼田市

中心市宣言

沼田市は、群馬県の北部に位置し、皇海山や赤城山、武尊山などの日本百名山に挙げられる山々に四方を囲まれ、森林をはじめ高原、河川、溪谷や河岸段丘などの自然環境は、本市の大きな特徴となっています。

歴史的には、真田氏ゆかりの城下町として栄え、交通網の整備により、農林産物の集散地として発展し、産業の基盤整備が進み、昭和29年、1町4村の合併により市制が施行され、平成17年の合併により、現在の沼田市が誕生しました。この間、農業をはじめ、商工業等の地域産業に加え、豊かな観光資源を活用した産業の振興等、市政の推進に努めてきたところであります。

また、本市と片品村、川場村、昭和村及びみなかみ町の1市1町3村で形成する利根沼田圏域は、福島、栃木、新潟の3県に接し、歴史的、地形的につながりが深く、水清くみどり豊かな里として栄えてきました。昭和44年、「利根沼田広域市町村圏」を組織し、自治体間の連携と効率的な運営に努め、消防業務や介護認定業務、文化会館や火葬場・斎場などの管理に関する事務の共同処理を行うほか、医療、福祉、教育、環境、観光など幅広い分野において、相互に連携、協力しながら地域の発展に努めているところであります。

一方、我が国は、人口減少社会へ本格的に突入し、少子高齢化の急速な進行や、産業・経済のグローバル化など、これまでに経験したことのない大きな転換期をむかえています。

地方においても加速度的に進む人口減少や地域経済の低迷など、地方自治体を取り巻く環境は一層厳しいものとなっており、効率的かつ効果的な行政システムの構築が求められています。

このような中、将来にわたり持続可能なまちづくりを進めていくためには、各自治体における行政運営に加え、それぞれが持つ都市機能や地域資源を有効に活用するとともに、様々な課題に対して相互に連携し、圏域全体で住民生活に必要な機能を確保・充実していくことが、これまで以上に重要となっています。

このため沼田市は、定住自立圏構想に基づく利根沼田地域定住自立圏の形成を進め、「中心市」として生活圈や経済圏をともにする利根沼田圏域の連携と協力関係の更なる強化に努めるとともに、地域力を高め、住民が安心して暮らし続けられる地域社会の形成と、魅力ある地域づくりに積極的に取り組んでいくことを、ここに宣言します。

令和2年3月23日

沼田市長 横山 公一

1. 主な都市機能の集積状況

沼田市における公共施設等による各種サービス機能、医療・保健機能、商業施設、その他の行政及び民間分野に係る都市機能の集積状況は、概ね次のとおりです。

分野	都市機能	主な施設
医療・保健	公立等病院	国立病院機構沼田病院
	民間病院	沼田脳神経外科循環器科病院、内田病院、利根中央病院
	休日夜間診療所	沼田利根医師会休日夜間診療所
	診療所	一般診療所 36、歯科診療所 27
	保健所	利根沼田保健福祉事務所
福祉	老人福祉施設等	特別養護老人ホーム 8、養護老人ホーム 1、軽費老人ホーム 2、老人デイサービスセンター 31、老人短期入所施設 4、老人福祉センター 1、老人介護支援センター 5、老人保健施設 3、認知症対応型共同生活介護 7、有料老人ホーム 4、地域包括支援センター 1
	障害者支援施設等	就労継続支援事業所 3、生活介護事業所 4、共同生活援助事業所 2、地域活動センター 4、児童発達支援事業所 3、放課後等デイサービス事業所 7
	児童福祉施設	保育所 9、認定こども園 4、地域型保育施設 1、企業主導型保育施設 1、病児保育施設 2、地域子育て支援拠点 3、放課後学童クラブ 15、ファミリーサポートセンター 1
教育	高等学校	県立沼田高等学校、県立沼田女子高等学校、県立尾瀬高等学校、県立利根実業高等学校
	特別支援学校	県立沼田特別支援学校
	職業訓練	利根沼田地区高等職業訓練校、利根沼田テクノアカデミー

分野	都市機能	主な施設
文化・スポーツ	社会教育・文化施設等	沼田市中央公民館、地区公民館（利南・池田・薄根・川田・白沢・利根）、沼田市立図書館、沼田市歴史資料館、生方記念文庫、旧沼田貯蓄銀行、旧土岐邸洋館、旧生方家住宅、利根沼田文化会館
	スポーツ施設	テラス沼田トレーニングプラザ、沼田市民体育館、利根農業者トレーニングセンター、沼田市運動公園陸上競技場・野球場・市民プール、利南運動公園野球場・テニスコート、利根柔剣道場、川田運動広場多目的広場、利根老神多目的広場、勤労青少年体育センター ほか18施設
観光	観光施設等	玉原高原、たんばらラベンダーパーク、たんばらスキーパーク、サラダパークぬまた、道の駅白沢（白沢高原温泉望郷の湯）、南郷温泉しゃくなげの湯、吹割の滝
商業	大型商業施設	セキチュー沼田恩田店、カインズホーム沼田モール店、ベイシア沼田モール店、沼田ショッピングセンター、ケーズデンキ沼田パワフル館、フレッセイ沼田恩田店 ほか9施設 (店舗床面積 1,000m ² 以上の店舗)
	金融機関等	地方銀行支店2、信用金庫本支店7、信用組合支店2、労働金庫支店1、農業協同組合本支店4、郵便局11
公共交通	鉄道	J R上越線 2 駅（沼田、岩本）
	高速道路、主要幹線道路	関越自動車道（沼田 I C）、国道 1 7 号、国道 1 2 0 号、国道 1 4 5 号、国道 2 9 1 号
	一般乗合バス（圏域間）	鎌田線（みなかみ町～片品村） 猿ヶ京線（沼田市～みなかみ町） 永井線（沼田市～昭和村） 中野・生越循環線（沼田市～昭和村） 赤谷・桜循環線（沼田市～昭和村） 川場村循環線（沼田市～川場村）

分野	都市機能	主な施設
行政機関	国の機関	前橋地方法務局沼田支局、前橋地方検察庁沼田支部、前橋地方・家庭裁判所沼田支部、沼田税務署、沼田労働基準監督署、ハローワーク沼田、利根川ダム統合管理事務所開発調査課、利根川ダム統合管理事務所菌原管理支所、林野庁森林技術総合研修所林業機械化センター、利根沼田森林管理署
	県の機関	利根沼田振興局、沼田警察署
	一部事務組合	利根沼田広域市町村圏振興整備組合、沼田市外二箇村清掃施設組合
情報	コミュニティ放送局	沼田エフエム放送

2. 都市機能の利用状況

(1) 医療関係

ア 病院群輪番制病院等の状況（平成 30 年度）

病院名	入院患者数(人)	外来患者数(人)
沼田病院	128	239
利根中央病院	454	2,392
ほたか病院	3	3
内田病院	23	183
沼田脳神経外科	376	761

資料：利根沼田広域市町村圏振興整備組合

イ 休日夜間急患診療所の状況（平成 30 年度）

市町村名	患者数(人)	割合(%)
沼田市	1,225	61.9
片品村	40	2.0
川場村	72	3.6
昭和村	159	8.0
みなかみ町	275	13.9
その他	209	10.6
計	1,980	100.0

資料：利根沼田広域市町村圏振興整備組合

ウ 救急出動の状況（平成 30 年度）

市町村名	出動件数（件）	輸送人員（人）
沼田市	2,675	2,531
片品村	414	359
川場村	193	187
昭和村	279	263
みなかみ町	1,286	1,190
その他	11	13
計	4,858	4,543

資料：利根沼田広域消防本部

(2) 福祉関係

ア 利根沼田障害者相談支援センター利用状況（平成 30 年度）

市町村名	利用件数（件）	割合（%）
沼田市	2,594	67.8
片品村	116	3.0
川場村	100	2.6
昭和村	194	5.1
みなかみ町	727	19.0
その他	95	2.5
計	3,826	100.0

資料：社会福祉課

イ 愛宕老人ホーム利用状況（平成 30 年度）

市町村名	利用者数（人）
沼田市	3
片品村	2
昭和村	1
みなかみ町	9
その他	5
計	20

資料：愛宕老人ホーム

(3) 教育文化関係

ア 沼田市立図書館の利用状況（平成 30 年度）

市町村名	利用者数（人）	貸出冊数（冊）
沼田市	53,566	194,688
片品村	837	3,467
川場村	1,579	5,552
昭和村	4,170	16,257
みなかみ町	7,422	28,049
その他	830	2,653
計	68,404	250,666

資料：沼田市立図書館

イ 利根沼田文化会館利用状況（平成 30 年度）

利用件数（件）	820
利用者数（人）	57,552

資料：利根沼田文化会館

(4) 環境・衛生関係

ぬまた聖苑の利用状況（平成 30 年度）

市町村名	利用件数（件）	割合（％）
沼田市	642	60.7
片品村	75	7.1
川場村	49	4.6
昭和村	100	9.5
みなかみ町	138	13.0
その他	54	5.1
計	1,058	100.0

資料：ぬまた聖苑

(5) 運輸・交通関係

関越自動車道沼田 I C の利用状況（平成 29 年度）

インターチェンジ	出口台数（台）		入口台数（台）	
	総数	1日平均	総数	1日平均
沼田	1,758,114	4,817	1,795,776	4,920

資料：NEXCO東日本 関東支社

(6) その他

消費生活センターの利用状況（平成 30 年度）

市町村名	相談件数（件）	割合（％）
沼田市	364	74.2
片品村	15	3.1
川場村	11	2.2
昭和村	33	6.7
みなかみ町	58	11.8
その他	10	2.0
計	491	100.0

資料：生活課

3. 圏域での連携が想定される取り組み

沼田市が中心市として、それぞれの地域が持つ特性や課題を踏まえ、利根沼田圏域全体の活性化を通じて定住を促進するために、近隣町村と連携することを想定している取り組みは次のとおりです。

(1) 生活機能の強化に係る政策分野

① 医療

住民が安心して地域で暮らせるよう、地域医療体制や救急医療体制の充実・強化のための取り組みを推進します。

② 福祉

住民が安心して子どもを産み育てられる環境を整備するため、子育て支援体制の充実・強化に向けた取り組みを推進します。また、高齢者や障がい者が暮らしやすい地域づくりを進めるとともに、福祉の充実・強化に向けた取り組みを推進します。

③ 教育

生涯を通して住民の学習機会の充実を図るため、施設の広域利用や地域文化振興等の取り組みを推進します。

④ 産業振興

圏域における産業及び経済の活性化を図るため、広域観光の充実や雇用の確保、特産物の販売促進等の取り組みを推進します。

⑤ 環境・衛生

住民の環境意識の向上や循環型社会の形成、居住環境の充実を目指した取り組みを推進します。また、廃棄物の減量化と再資源化、一般廃棄物処理及び衛生環境の向上など広域的な取り組みを推進します。

⑥ 安心・安全

災害に強い環境を整備するとともに、消防・防災体制の強化など、安全で安心して暮らせる環境づくりを推進します。

⑦ その他

上記のほか、消費生活の安全・安心の確保など生活機能の強化に関する取り組みを推進します。

(2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

① 地域公共交通

移動手段の利便性向上のため、地域公共交通の充実や交通空白地域の解消に向けた取り組みを推進します。

② ICTインフラ整備・利活用

情報システムの共同化等による効率化とICTを活用したシステムの構築による圏域内の住民サービス向上の取り組みを推進します。

③ 道路等の交通インフラの整備

道路等生活基盤の管理に努めるとともに、県域内外を結ぶ道路等の整備を推進します。

④ 地産地消

「食」による地域活性化を図るため、圏域内における地場製品の販売等、地産地消の取り組みを推進します。

⑤ 交流・移住促進

圏域内外の住民の交流と圏域内への移住・定住を促進するための取り組みを推進します。

⑥ 市民協働の推進

協働のまちづくりを推進するため、市民活動センターを中心に圏域内のNPO法人や市民活動団体の育成と活動を支援するための取り組みを支援します。

⑦ その他

上記のほか、結びつきやネットワークの強化に関する取り組みを推進します。

(3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

① 人材育成

圏域内住民の多様なニーズに対応できるよう、圏域市町村職員の合同研修や交流を通じて、職員の資質の向上及びネットワークの構築を図ります。

② 外部からの人材確保

まちづくりや地域プロモーション等を強化するため、専門的知識を有する外部人材の確保に関する取り組みを推進します。

③ その他

上記のほか、圏域マネジメント能力の強化に関する取り組みを推進します。

4. 沼田市への通勤・通学者の割合

本市への通勤・通学者の割合が0.1以上の町村は、次のとおりです。

市町村名	常住する就業者数及び通学者数（人） （※自宅就業者を除く）	沼田市への通勤・通学者数（人）	沼田市への通勤通学割合
片品村	2,077	406	0.195
川場村	1,595	627	0.393
昭和村	3,481	920	0.264
みなかみ町	9,971	1,934	0.194

資料：国勢調査

5. 近隣町村への通勤・通学者の割合

本市から近隣町村への通勤・通学者の割合は、次のとおりです。

市町村名	常住する就業者数及び通学者数（人） （※自宅就業者を除く）	沼田市からの通勤・通学者数（人）	沼田市からの通勤通学割合
片品村	2,077	289	0.139
川場村	1,595	603	0.378
昭和村	3,481	989	0.284
みなかみ町	9,971	1,679	0.168

資料：国勢調査